

お茶について学びました

2年生『農業とくらし』系列『食品製造モデル』10名で出雲市斐川町にある「株式会社ひかわ」へ見学に行きました。「ひかわ」は創業50年を超える荒茶加工会社で、緑茶・抹茶・烏龍茶をはじめ、ペットボトルのお茶の原料や小売用包装茶など多くの商品を作っています。



普段お茶について学ぶ機会のない生徒たちはまずお茶について講義を受けてから工場見学へ向かいました。食品工場ですから、見学時に異物を一切持ち込んではありません。あらかじめ会社で用意されたバインダーとペン、白衣・帽子・マスク・上履きを着用した後、粘着ローラーで見えないホコリを取り、石鹸で20秒間手洗い、その後手指の消毒し、最後にエアシャワーで体に付着しているチリなどを飛ばしてから、ようやく工場内に入ることができました。工場内では二班に分かれ製造工程と包装工程を見学しました。

工場見学後は16種類ものお茶の試飲とオリジナルお茶づくり体験をし、貴重な一日になりました。

